

# 議会だより そとがはま

第48号

平成29年5月

議会を傍聴しませんか

◆次の定例会予定

6月6日(火)~8日(木)

外ヶ浜町公式ホームページ ● <http://www.town.sotogahama.lg.jp>



4/25 学童教室でこいのぼりをあげました (外ヶ浜町中央公民館)

## 目次

○第94回3月定例会/2~7

○一般質問:3議員が登壇/8~10

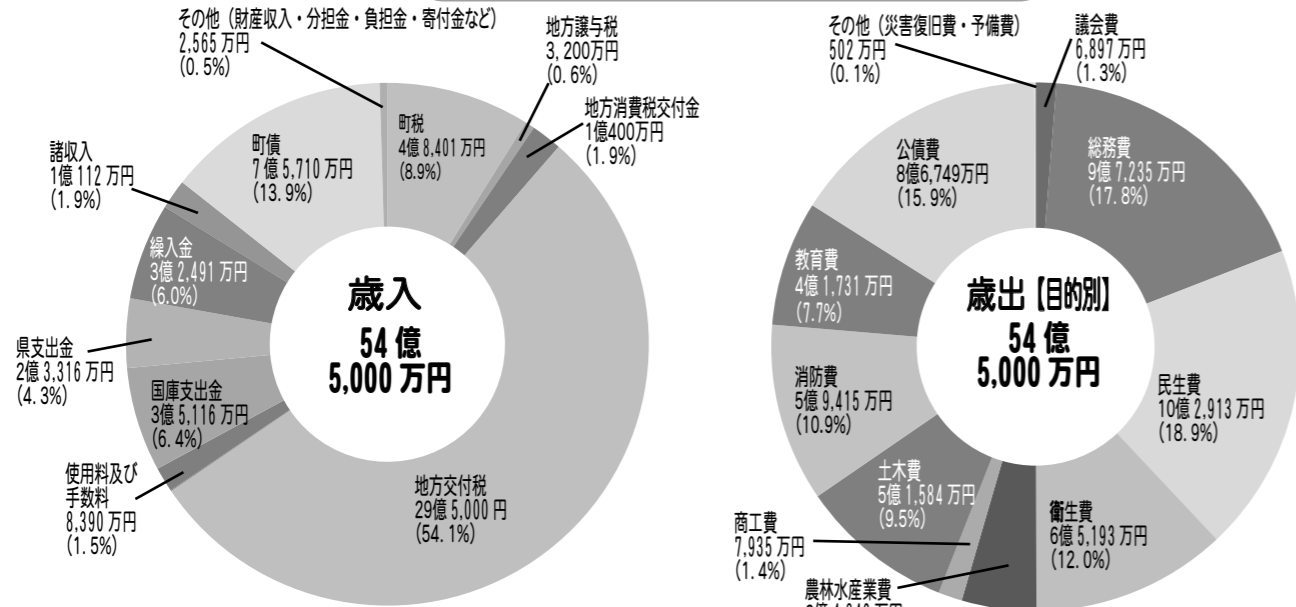
○常任委員会など組織替え・第95回臨時会/11

○議会活動報告・

石岡勉議員に功労表彰/12

# 平成29年度新年

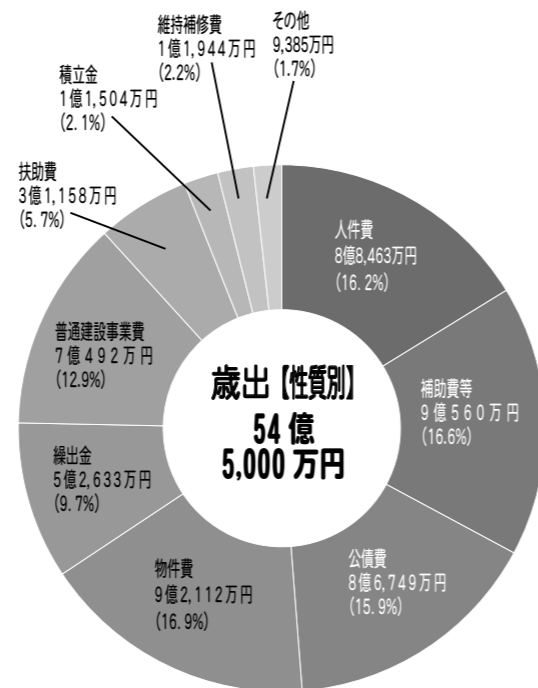
## 一般会計予算の内訳



## 一般会計歳出の主なもの

|                            |           |
|----------------------------|-----------|
| 防災行政無線デジタル化整備事業            | 2億9,980万円 |
| 県営漁港整備事業負担金                | 3,745万円   |
| 三厩本町地区融雪溝整備工事              | 4,510万円   |
| 砂川線道路改良工事                  | 2,000万円   |
| (仮称)野田林道整備事業               | 5,000万円   |
| 三厩体育館改修事業                  | 4,400万円   |
| 住宅リフォーム支援事業補助金             | 400万円     |
| 町営住宅建設事業                   | 7,748万円   |
| 大平山元遺跡整備事業                 | 2,846万円   |
| 土地開発公社代行取得用地購入費            | 1,255万円   |
| 廃棄物処理施設運営費                 | 1億8,034万円 |
| 教育・保育給付費負担金                | 8,975万円   |
| 乳幼児・児童医療給付費(高校生まで無料)       | 1,256万円   |
| 各種健康審査事業(平成26年度から個人負担金無料化) | 1,264万円   |
| ほたて貝特定養殖共済掛金補助金            | 300万円     |
| ふるさと納税事業費                  | 399万円     |
| 除排雪経費                      | 8,908万円   |
| 観光PR番組制作業務委託料              | 250万円     |
| 給食業務等委託料(平成29年度から給食費5割軽減)  | 4,724万円   |

## 一般会計歳出【性質別】



# 度予算

## 総額100億円を可決

予算特別委員会(浜谷恭市委員長)は3月6・7・8日の3日間にわたって開かれ、一般会計と8つの特別会計、2つの企業会計について慎重に審査しました。ここでは、当初予算の状況を掲載するとともに、特別委員会の審査の中から主な質疑をとりあげ、内容を要約してお伝えします。

**一般会計54億円**  
(前年度より1億4千万円減額)

### ●平成29年度一般・特別会計の予算額(歳出)

| 会計名         | 平成29年度     | 歳出の前年度比 |
|-------------|------------|---------|
| 一般会計        | 54億5,000万円 | ▲2.5%   |
| 国民健康保険特別会計  | 12億9,500万円 | ▲2.0%   |
| 介護保険特別会計    | 12億600万円   | ▲3.3%   |
| 大字費特別会計     | 130万円      | 46.4%   |
| 平館財産区特別会計   | 100万円      | 0.0%    |
| 根岸財産区特別会計   | 100万円      | 0.0%    |
| 野田財産区特別会計   | 100万円      | 0.0%    |
| 下水道特別会計     | 2億7,900万円  | 1.6%    |
| 後期高齢者医療特別会計 | 8,800万円    | 4.8%    |
| 合計          | 83億2,230万円 | ▲2.3%   |

### ●平成29年度企業会計の予算額(歳出)

| 会計名      | 平成29年度     | 歳出の前年度比 |
|----------|------------|---------|
| 病院事業会計   | 13億1,766万円 | 2.2%    |
| 簡易水道事業会計 | 3億7,903万円  | ▲47.1%  |
| 合計       | 16億9,669万円 | ▲15.4%  |

## 平成29年 第94回：3月定例会

3月定例会は、3月3日から9日までの7日間の日程で開催されました。平成29年度当初予算案、平成28年度補正予算案、町条例の制定案と一部改正案、人事案件などを審議しました。

平成29年度の一般会計、特別会計などの当初予算案については、予算特別委員会を設置し、集中審査の結果、全て原案のとおり可決しました。

人事案件では、農業委員会委員、10人の任命について全会一致で同意しました。

一般質問は、3人の議員が行い、登壇順に8〜10ページに掲載しています。

一般会計

移住・定住・交流促進事業費100万円計上しているが内容について伺う。

県の補助事業で、将来的に移住・定住を進めていくための環境整備として住宅・環境の整備が必要であるが、その前に移住・定住する方に外ヶ浜町をPRするというソフト事業として町の紹介を行いながら進める事業である。

高校生までの医療費の無料化を含む乳幼児・児童医療給付費が1256万円で計上されたが詳細について伺う。

高校生分として、対象者をひとり親医療費の方を除いて119名で200万円。乳幼児、小中学生は前年度並みで計上し全部で1056万円。前年度比約180万円増になっている。



外ヶ浜中央病院受付の様子

ふるさと納税事業費の通信運搬費50万円の関係について伺う。

現在インターネット上で、ふるさと納税をしたいという方が全国的に多く、インターネット上でふるさと納税を受ける取り組みをするための計上である。また、平成28年度は、町の特産物の詰め合わせを寄付金3万円以上で、送料込み5000円程度のもを送っている。

コミュニティ活性事業補助金200万円とあるが、全ての自治会に配布をするということなのか伺う。

各自治会で申請し、10団体申込みのうちの2団体しか当たらないような状況であるが、地域で活動している地区会を選抜し、あがってきた申請を確認し、概ね20万円の10団体程度と考えている。

老人憩いの家（三厩地区上宇鉄）管理費16万3000円が計上されているが、屋根が腐食し、雨漏りがして使用できなかったと伺っているが現状と今後の考えを伺う。

雨漏りも直さなければならぬし、灯油のホームタンク等も大分老朽化している。地元の地区会長から、地区会としては町の考え次第で、閉鎖するのであれば閉鎖しても良いと申し出があり、さらに地元と確認をしながら進めた。

赤坂に交流拠点を置いて事業実施している。今後も東郡のPRを実施していくための負担金である。

三厩体育館改修工事について障害者用のトイレの設置を要望していたがその後について伺う。

コンサルとの打ち合わせで1階トイレの奥にシャワー室的な場所があり、そこに多目的トイレとして組み込めるスペースがあるのでそこを検討している。



三厩体育館1階トイレ

多目的トイレとして検討中

廃棄物処理施設運営費の委託料について伺う。長期包括運営費委託料では、グリーンハートの運営費全体が運営するための予算である。その中に直接焼却処理されている業者への運営費、運営状況を管理監督するためのモニタリング委託費、ホタテ養殖残渣の処理委託料は漁協

で搬入された残渣1トンに対して2万7000円が町に納付され、町が処理業者に支払う。焼却の際に出る灰の処理料と合わせて1億7640万3000円である。ごみ処理施設ルーフヒーター取付工事費394万2000円は、冬期間の氷柱防止対策の工事費である。



グリーンハート外ヶ浜

一般会計予算案に対する賛成討論

福井賢一郎議員

一般会計予算総額は、54億5000万余円と、ほぼ昨年並みの規模となっている。しかし、予算計上している各種施策は、少子化対策、一次産業の振興など、町が抱えている喫緊の課題に積極的に取り組んでいる姿勢が見られ、かつ重点的な財源配分がなされている。特に深刻な少子化問題は、医療費無料化の対象を高校生等まで拡大させ、学校給食負担軽減は、5割まで引き上げるなど、手厚い子育て支援が見受けられる。そのほか、農林水産業の振興、防災、減災対策、健康増進対策など、さまざまな分野にきめ細やかな配慮がなされている。また、職員各位の汗も感じられたので、確信し賛成する。

安藤英博議員

要求したことが平成29年度予算案の中に数々の事業として議会に上程された一般会計予算である。特に子育て支援対策の一環として、中学校卒業までだった医療費無料化が高校卒業まで拡大、そして小中学校の学校給食50%、半額補助の支援事業、今議会ですらに小学生は無料化したいという決意も出された。経済の関係では、町経済効果が証明された住宅リフォーム助成事業が新年度予算に上程され、住民の方々が大変助かる事業が提案された。さらに、福祉の面で、介護医療費支給事業では、対象規定の緩和がされたことである。また、小学校入学祝金として1人約2万円程度の現物支給の決意が出されたことである。しかし、今後の外ヶ浜町行政運営に当たって、問題も残していることも数々ありますが、今後しっかりと住民が主人公の町政、そして、町民目線の行政運営を行っていただくことを強く要望し、賛成する。

三厩本町地区融雪溝整備工事4510万円計上しているが工事区間を伺う。



主な融雪溝整備予定場所（三厩地区新町）

国の補助金、交付金の関係もあり、具体的にどこまでか言えないが新町を中心に整備していきたい。

林道管理費の5000万円の中身について伺う。

さい沼までの工事を見積りしたもので、陥没した部分、崩落する危険のある部分を見越して全てやるとすれば、もっと大きな金額になるが今年の部分の

予算計上である。観光PR番組制作業務委託料250万円の内容について伺う。

町のPRをテレビ放映して町外の方にアピールするためであり、10周年記念で制作したDVDが大分反響が良かったこともあり、テレビ放映等でも有効なPR手段と考え計上した。

ビジネス交流拠点構築事業負担金227万2000円の内容を伺う。

青森と首都圏をつなぐビジネス交流拠点を、青森市、東郡町村で東京都

国民健康保険特別会計

【賛成8・反対2で可決】
国民健康保険税の納付回数が増える負担の改善策があらわれてきたかどうか伺う。

納付回数が改正され、納税者の方は、税負担が軽減されたと認識しているが、実際に意見を聞くこと、3月まで税を納め、4月に軽自動車税、5月に固定資産税と、1年間毎月納めているという負担感を持っている方もいるので、対策を検討していきたい。

国民健康保険に加入している一般の被保険者の人数と世帯数、退職被保険者の人数と世帯数、また国民健康保険の基金の金額、資格証明書、いわゆる短期の保険証をもらっている人数を伺う。

世帯、退職が15世帯、合計で1250世帯。被保険者は、一般が2143人、退職者が18人、合計2161人。基金では、5086万2057円である。資格証明書は、蟹田地区3世帯、平舘地区1世帯、三厩地区2世帯、合計6世帯である。

Table with columns for month (4月 to 3月) and rows for different taxes: 軽自動車税, 固定資産税, 町・県民税, 国民健康保険税.

町税務課より通知される封筒に町税納期限が記載されています。

介護保険特別会計

【賛成8・反対2で可決】
家族介護慰労金制度がスタートした初年度は基準が厳しく対象者が少ない状況であったが、その後の基準内容を伺う。

住宅での生活介護をしていく上で、必要最小限度の制度利用と思われるものは緩和し、福祉用具の貸与、購入、それと住宅改修まで含めることで、2名の交付対象者が増え合計4名である。

町内全体で平成28年度要支援1が78人、要支援2が65人、そして要介護1が92人、要介護2が99人、要介護3が100人、要介護4が111人、要介護5が62人、合計で607名で、前年度比2人の減である。

国民健康保険特別会計予算案に対する反対討論

国民健康保険は、その構造的課題、高齢者の割合が高く、低所得者が多いことに起因する財政運営の厳しさがある。国保税は高くて払い切れないという悲鳴が聞こえている。2015年度から保険者支援制度が拡充され、被保険者1人当たり平均で約5000円、全国で1700億円交付され、2017年度以降、国は3400億円に拡充する。国保税の引き下げを願う声は非常に大きなものがある。こうした財政措置や基金を使いながら、確実に国保税の引き下げを実現すること及び申請減免の確立を求め、本案に反対する。

外ヶ浜町乳幼児・児童医療費給付条例の一部を改正する条例案に対する賛成討論

子どもの医療費の無料化は、高校卒業まで実現しました。今回の実現は県内市町村で4番目の実施となり、子育ての父母の願いに大きく応えるものになり、高く評価をする。今後は、保育料の無料化を始めとする子育て支援に一層力を注いでいただくよう要望する。なお、自治体独自の子ども医療費助成の現物支給に対して、国がペナルティを設けていた問題で、以前から国民や地方6団体から批判を受けていた国は、ようやく廃止を検討していたが、結果は就学前までの廃止に留まり、実施も2018年度からとなった。国に対するペナルティの完全廃止と、国、県による無料化の制度確立を求めて、賛成討論とする。

3月補正予算の状況

Table with columns for account name (一般会計, 国民健康保険特別会計, etc.), correction amount, and budget after correction.

Table with columns for account name (病院事業会計, 簡易水道事業会計, etc.), correction amount, and budget after correction.

一般会計補正予算

蟹田・脇野沢航路維持対策補助金1045万円が計上されている。県が7割、外ヶ浜町が2割、むつ市が1割の補助割合で行ってきたが、むつ市は1割522万円を、事業の見通しが不透明であるにもかかわらず財政支援をして市民の負担を増やすことにはできないとしている。この分の関係はどうなるのか。

答

基本的には、青森県、外ヶ浜町、むつ市で会社経営の補助金を出すことで県から要請があった。むつ市の部分は、県のほうで再度説明等足を運んでいるという情報があるが、厳しいという答弁があり、引き続きお願いますということである。割合については、既に行われてきた割合を準用し、3割のうちの3分の2を支援していきたい。

平成28年度一般会計と特別会計補正予算案、企業会計補正予算案、条例の制定案と改正案等を審議し全て原案のとおり可決しました。ここでは、議案審議の中からいくつかの質疑をとりあげ、内容を要約してお伝えします。



むつ湾フェリー『かもしか』就航式の様子

人事案件

外ヶ浜町農業委員会委員の任命について

農業委員会等の法律の改正により、選挙制委員が平成29年7月19日を持って任期満了となります。以降の委員については、公募・推薦により町長が、選挙委員会の結果を受け、議会の同意を得て任命することとなったため、外ヶ浜町農業委員会委員として任命することについて提案されました。

- List of names and titles of the newly appointed agricultural committee members, including 安保政文氏, 工藤徹氏, 石田勝則氏, etc.

10名の委員に全会一致で同意しました。任期は、平成29年7月20日から3年間。



石岡 勉議員

# ホタテ残渣処理と将来の展望について

■答弁▼今までもどおり漁協と協議の中で進めていきたい

◆質問／残渣処理はグリーンハートで焼却すると理解しているが、その前段階の一時保管の場所が二転三転して話が進んでいない。町当局として現在の考えを伺う。

■町長／残渣処理については、今までもどおり漁協と協議の中で進めていきたいと考えている。グリーンハートは、漁協と処理について十分検討して出来たものである。今後も町と漁協、関係者による対応を検討していく。

◆再質問／残渣処理に係る新たな予算措置はどの段階で出すのか伺う。

■総務課長／今回の補正には残渣処理に係る予算は入っていない。間に合

えば追加提案したい。

◆再々質問／追加提案の金額と内容を伺う。

■総務課長／実施設計の分として500万円前後の見積りになる。

◆質問2／去年、おとしとホタテの価格が良く

て景気のいいとの事であるが、高齢化、後継者難、さらに作業員の不足などで漁業をやめる所も有る。町の衰退を防ぐ為に町として更なる力を入れるべきと思うが考えを伺う。

■町長／町の基幹産業の一つである事は変わらぬ。町・関係機関が一体となり今まで以上の取り組みをしていきたい。

## 国道280号バイパスについて

◆質問／現在、工事が進んでいるJRの高架橋から一本松大橋までの区間は秋にも供用され、その後の中師地区のルートはほぼ決定していると聞



供用間近の『かにた跨線橋』

が、この区間の整備のスケジュールを伺う。

■町長／待望のバイパスは9月頃には供用出来る。跨線橋も「かにた跨線橋」という名前になる。その後の工区

のスケジュールは、県の事業であり、まだ確認がとれていないが、関係機関に対して早期完成に向けて今後も要望を続けたい。

◆質問2／中師地区の国道と予想されるバイパス

の合流点は、トップマスの国道側駐車場の所だと思

うが、この場所はフェリー乗り場・観瀾山・海水浴場など観光客など集客が見込める所である。観光の拠点としてさらなる整備を進めるべきと思うが、町の考えを伺う。

■町長／トップマスは津軽半島と下北半島を結ぶ玄関口、いわゆる海の駅である。又、観瀾山は風光明媚な所で整備する価値が有り、町としても大変貴重な場所となるので責任をもって整備したい。

◆質問3／予想される合流点には信号機が設置されると聞

くが、並行する旧道の安全対策も重要と思う、高齢者や子どもがいるので住民の安全を第一に地域の声を一つでも多く取り入れるように要望する。



原 芳雄議員

# 就学援助の入学準備金引き上げは

## 準要保護世帯にも適用を

■答弁▼そのように考えている

り実施の際は、町は「準要保護世帯」にも同様の適用をするものと理解しているがどうか。

■教育長／要保護世帯の補助単価が引き上げられれば準要保護世帯の単価も引き上げる。

◆質問／入学準備金は入学前の支給が望ましい。国会での「必要な時期に速やかに支給できるようにすることが望ましい」との答弁を受け、今年度から3月に支給する市町村が多くなってきたと新聞は報道している。町としてもこの際、入学前の3月に支給し保護者の負担軽減を図るべきでないか。

■教育長／文部科学省によると市町村の判断という事だが、国の補助金交

## 子どもの検診について

◆質問／生後3カ月の乳児から満4歳に達しない幼児までの健診場所が、全て総合福祉センター「などわる」である。合併直後に蟹田地区に一本化されたが、こんな不自由な事になるのは何のための合併かという声が出て、問題提起をして三厩地区で又、行われるようになった。それがいつの間にか再び蟹田地区に一本化された。三厩地区からだと車で片道45分以上かかる。乳児を乗せて母親がくるというのは危険な話で、家族も一緒に乗ってこなければ



検診時の様子

ならない。家族もいない、車もない人はどうなるのか。冬場の検診もある。子どもが少ないからという事では問題がありすぎる。検討すべきだ。

■町長／子どもは1人でも大事に扱わなければならぬが今すぐやりませうという事は出来ない。今の質問を十分尊重して、出来る方向で検討したい。

◆質問／町は、低所得者に支給する就学援助の支給対象項目として学用品費など7項目を定めている。このうち新入学児童生徒学用品費は、入学準備金として支給されているが、日本共産党の田村智子参議員は昨年5月の参院文教科学委員会、「小学校約2万円、中学校約2万3千円の援助費では、ランドセルや制服などにかかる費用とは大きくかけ離れている」とし、実態に合った額に引き上げるよう求めた。文部科学大臣は、かけ離れている状況を認め、2017年度の当初予算で「要保護世帯」に対し、小学校約4万円、中学校4万7千円に引き上げた。国の補助単価が引き上げ



三厩小学校入学式の様子

付要綱では、入学前の年度に支給された補助金の経費は補助金の対象としないことになっている。当分は、現行制度による対応をしたい。支払いを4月まで待ってもらえば、学校から申請書が4月1日まで上がってきたら直ぐ手続きをして、今度5月初めに支給していたものを4月前半にやること出来ると考えている。



# 議長、副議長が山崎結子新町長をお出迎え



山崎新町長と握手を交わす鈴木議長



4月24日、山崎結子新町長が多くの報道陣の中、議会へあいさつに訪れました。鈴木議長と、記田副議長が出迎え、お互い良い町をつくりましょうと握手を交わしました。

## 縄文遺跡群世界遺産登録推進総決起大会へ参加

4道県と関係市町でつくる登録推進本部と、国会議員30人からなる登録推進議員連盟が主催し、初開催となった。

4月26日、北海道・東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた総決起大会が衆議院第一議員会館において開催されました。当日は、鈴木議長が出席され、世界遺産登録の早期実現に向け結束を誓いました。



あいさつをする三村知事



鈴木議長が参加 (中央)

## 石岡勉議員に功労表彰

### 長年の議会活動に功績

平成29年2月24日、青森市で開催された県町村議会議長会第67回定期総会において、石岡勉議員が15年以上の功労により、全国町村議会議長会から表彰されました。



鈴木議長から功労表彰の伝達を受ける石岡勉議員

## 編集後記

12年ぶりに町長選挙が行われました。町内外から注目された中、山崎新町長が誕生し、青森県内では最年少で、初の女性首長となり今後4年間、外ヶ浜町発展のために全力で頑張ってくださいと思います。又これまで12年間行政を進めて来た森内前町長が、「他に負けない町」として取り組んできた老人ホームの整備、小中学校の学校給食費の半額補助、高校卒業までの医療費無料化など他町村に先がけて実現させてきたことなど、町民にとって良いことはぜひ新町長にも引き継ぎ実行していただきたいと思えます。そして山崎新町長の選挙公約である、外ヶ浜町が前進するに必要な3つの「新しい風」を実行するために町民一人一人の声が届く町、町民の奉仕者である役場職員の方々が積極的に仕事が出来る環境づくりとその体制が強く求められています。基本は何よりも「住民が主役」であることを忘れてはなりません。そして町民目線で、行政のカジ取り役をしっかり担っていたいただきたいと期待します。議会だよりが町民と議会のパイプ役となれるようこれからも皆さんの声を聞きながら、努力して参ります。長年の目標であった「議会だより」のカラー化が今回号から実現しました。主に表紙ですが町民の皆さんに喜んで読んでいただけるように全議員一丸となって頑張ってください。ご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

議会広報特別委員長 安藤英博